

第2章 令和5年度事業実績

【 保 健 政 策 課 】

第1 げんき館事業

1 岡崎げんき館利用状況

(単位：人)

令和5年度

令和4年度

| 利用登録者数 | | 4,826 | 3,322 |
|--------------|---------------|---------|---------|
| 区分 | | 利用者 | 利用者 |
| 健康づくりゾーン | プール | 77,067 | 28,254 |
| | トレーニングジム | 44,155 | 21,080 |
| | リラクゼーション | 4,505 | 1,276 |
| | フィットネススタジオ | 155 | 182 |
| | 提案教室（SPC主催） | 79,500 | 56,073 |
| | 必須提案教室（保健所主催） | 4,684 | 3,761 |
| | 健康広場（フットサル） | 2,676 | 2,193 |
| | その他 | 321 | 249 |
| 市民交流ゾーン | 貸室 | 43,770 | 36,087 |
| | 情報ライブラリー | 32,038 | 30,356 |
| 子ども育成ゾーン | プレイルーム | 3,823 | 3,457 |
| | プレイホール | 15,961 | 13,789 |
| | 一時託児 | 1,391 | 1,094 |
| | 病後期一時託児 | 51 | 68 |
| 各ゾーンの利用者人数合計 | | 310,097 | 197,919 |

2 岡崎げんき館市民会議事業

5つの専門部会により構成されている「岡崎げんき館市民会議」と協働して、健康づくりや子育て支援、市民交流に関する事業を企画・実施している。

(1) 会議開催状況

| | | |
|-------|-----------|-----|
| 運営委員会 | | 年6回 |
| 総会 | | 年1回 |
| 専門部会 | 保健サポート部会 | 年7回 |
| | 運動サポート部会 | 年3回 |
| | 栄養サポート部会 | 年3回 |
| | 子どもサポート部会 | 年4回 |
| | 市民交流部会 | 休会中 |

(2) 教室等実施状況

(単位：回・延べ人)

| 部会名 | 事業名 | 実施団体 | 回数 | 参加者数 |
|---------|---------------|--|----|------|
| 運動サポート | 健康づくり講座 | 愛知県健康づくりリーダー 連絡協議会岡崎支部 | 18 | 299 |
| | ウォーキング教室 | 岡崎市ウォーキング協会 | 15 | 227 |
| 運動・栄養 | 地域ふれあい健康教室 | 愛知県健康づくりリーダー 連絡協議会岡崎支部 岡崎市食生活改善協議会 | 4 | 63 |
| 栄養サポート | 栄養ステーション | 岡崎栄養士会 岡崎市食生活改善協議会 | 4 | 68 |
| | テーマ別料理教室 | 岡崎市食生活改善協議会 | 8 | 147 |
| 子どもサポート | げんきカレンダー事業 | 岡崎女子大学/ 短期大学げんきクラブ | 4 | 83 |
| | おもちゃ図書館 | 岡崎市おもちゃ図書館きらら | 4 | 56 |
| 全 体 | 秋のげんきまつり | 岡崎げんき館市民会議 | 1 | 560 |
| | 岡崎げんき館市民フォーラム | 岡崎げんき館市民会議 | 1 | 37 |

3 岡崎げんき館におけるイベント等の開催

(1) 第3回 岡崎げんき館・せいらけん市民講座

| | |
|------|--|
| 開催日 | 令和5年7月22日 |
| 開催方法 | 岡崎コンファレンスセンター大隅ホールで開催 |
| 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演「深みにハマる脳の話」 自然科学研究機構生理学研究所 米田 泰輔 助教 ・ワークショップ 岡崎高校・岡崎北高校の生徒 |

※せいらけん…自然科学研究機構 生理学研究所

(2) げんきまつり

| | 開催日 | 内容 | 参加者 |
|---|--------|---|--------|
| 夏 | 7月29日 | ふれあい夏まつり（盆踊り等） | 2,500人 |
| 秋 | 10月15日 | <ul style="list-style-type: none"> ・いつまでも元気に歩いて健康寿命を伸ばそう！（岡崎ウォーキング協会） ・3色バランス釣りゲーム、栄養相談コーナー（岡崎栄養士会） ・まちの保健室～血管年齢・骨密度を測定してみよう～、キッズナーースに大変身！～記念写真OK～（愛知県看護協会 西三河南部東地区支部） ・体力チェック～あなたの筋力、バランス能力は何歳？～ストレッチ・筋トレ体験コーナーもあるよ！（愛知県健康づくりリーダー連絡協議会 西三河南部ブロック岡崎支部） ・岡崎の郷土食「味噌田楽」を作って味わってみよう！（岡崎市食生活改善協議会） ・ベジチェック（野菜の摂取量の確認）で食生活改善！（明治安田生命保険相互会社） | 915人 |

| | | | |
|---|--------|---|------|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル健康ゲームで栄養バランスについて学ぼう、カロリーメイトリキッド・ゼリー試飲会（大塚製薬㈱） ・カルピスLABO「乳酸菌について楽しく学ぼう！カルピスで乾杯！」（アサヒ飲料㈱） ・アクアチューブ体験～水の上を歩いてみよう！～（岡崎げんき館） ・みんなで楽しく健康づくりクイズラリー、まめ吉とのふれあい（保健政策課） ・手洗い上手にできるかな？（保健政策課・保健予防課） ・こころのストレスチェックをしよう、がんについて知ろう（健康増進課） | |
| 冬 | 1月7・8日 | すこやかキッズ体操体験会、子ども体力測定わんぱく度チェック、名古屋グランパス幼児サッカー体験（年少・年中） | 156人 |
| 春 | 3月10日 | 愛知学泉大学ちっちゃなコンサート、キッズダンス体験会（初級）、産後ママシェイプアップ、かんたんエアロ+ストレッチボール | 95人 |

4 保健統計

| | 名称 | 目的 | 対象 | 備考 |
|----------------------|---------------|---|----------------------------------|--------------------|
| 国民生活基礎調査等 (厚労省所管) | 人口動態調査 | 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料とする。 | 出生、死亡、死産、婚姻、離婚 | 毎年 |
| | 人口動態職業・産業調査 | 人口動態事象と職業及び産業という社会経済的屬性との関連を把握し、公衆衛生、労働衛生、社会福祉等の基礎調査とする。 | 出生、死亡、死産、婚姻、離婚 | 5年毎 (前回R2) |
| | 国民生活基礎調査 | 保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画立案の基礎資料とする。 | 直近の国勢調査時の地区をもとに無作為抽出された調査区 | 毎年 (R5 2地区) |
| | 医療施設動態調査 | 医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療機能を把握し、医療行政の基礎資料とする。 | 開設・廃止等のあった医療施設 | 毎月 |
| | 医療施設静態調査 | 医療施設の分布・整備の実態を明らかにするとともに、その診療機能を把握し、医療行政の基礎資料とする。 | 調査時点で開設しているすべての医療施設 | 3年毎 (前回R5) |
| | 患者調査 | 病院及び診療所を利用する患者について、その傷病状況等を把握し、医療行政の基礎資料とする。 | 全国の医療施設のうち、無作為抽出された医療施設を利用した患者 | 3年毎 (前回R5 16施設) |
| | 受療行動調査 | 医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を患者から調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を把握し、医療行政の基礎資料とする。 | 一般病院を利用した患者 | 3年毎 (前回R5 1施設) |
| 厚生労働統計調査 (厚労省所管) | 衛生行政報告例 | 衛生関係諸法規の施行に伴う都道府県及び中核市における行政の実態を数量的に把握し、衛生行政運営の基礎資料とする。 | 都道府県、指定都市及び中核市 | 毎年 |
| | 地域保健・健康増進事業報告 | 地域住民の健康の保持及び増進を目的とした地域の特性に応じた保健施策の展開等を実施主体である保健所及び市区町村毎に把握し、地域保健施策の効率的、効果的な推進のための基礎資料とする。 | 全国の保健所及び市区町村 | 毎年 |
| | 病院報告 | 全国の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況を把握し、医療行政の基礎資料とする。 | 全国の病院、療養病床を有する診療所 | 毎月 |
| | 医師・歯科医師・薬剤師調査 | 医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名等による分布を把握し、厚生労働行政の基礎資料とする。 | 医籍、歯科医籍、薬剤師名簿に登録されている医師、歯科医師、薬剤師 | 隔年 (前回R4) |

| 名称 | 目的 | 対象 | 備考 |
|----------------------------------|---|--|----------------|
| 保健師等業務従事者調査 (愛知県所管) | 保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士及び歯科技工士について、性、年齢、従事場所等による分布を把握し、厚生労働行政の基礎資料とする。 | 業務に従事している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士及び歯科技工士 | 隔年 (前回R4) |
| 社会保障・人口問題基本調査 ※第9回人口移動調査 (厚労省所管) | 人口移動に関する新たな傾向を把握し、社会サービス需給の動向に関する基礎的な情報を提供する。 | 当該年度の国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出された調査区 | 毎年 (R5 1地区) |